

教科	音楽	学年	第1学年
----	----	----	------

単元名	時数	単元の到達目標(小単元のねらい)	単元のまとまりの評価規準		
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
心を伝えあう歌い方を求めて、無理のない自然な声の出し方で歌おう。 「校歌」 「はばたこう明日へ」	5	新しい仲間と歌う喜びを分かち合い、音楽学習に主体的に取り組む態度を育てる。	○声の音色や響き、音域と声の出し方との関わりについて理解している。 ○音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(声の音色や響き、音域と声の出し方との関わり)や技能(音域に応じた発声、母音の発音、歌う姿勢など)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
弦楽器の豊かな表現を鑑賞しよう。 リルネッロ形式による曲の構成を聴きとろう 「春」	2	形式を理解し、曲想とソネットの関わり等音楽の美しさを感じ取れる。	曲想とリルネッロ形成式やソネットとの関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識(曲想とリルネッロ形式やソネットとの関わり)を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
言葉と音楽の関わり 「魔王」	2	曲想の変化を物語の進行と関わらせながら鑑賞する。通作歌曲の形式について理解する。	○歌曲の形式の特徴と歴史的背景との関わりについて理解している。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、作曲当時の歌曲の意味について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
言葉のつなげ方や重ね方、全体のまとまりを工夫して音楽をつくろう 「創作作品」	5	全体の構成を考えながら音楽をつくる。	○言葉のリズムの反復や重なり方等の特徴を理解している。テーマに沿って言葉のリズムを感じながら擬音語・擬態語などを選択する技能を身に付けている。	○創作表現に関わる知識(言葉の反復や重なり方等の特徴)や技能(テーマに沿って言葉のリズムを感じ取りながら擬音語・擬声語等を選択する技能)を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫している。	○創作表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

混声合唱の響きに親しもう 「変わらないもの」 「大切なもの」	9	音楽のまとまりを生かして合わせて歌う	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付ける。	○歌唱表現に関わる知識(曲想と音楽の構造との関り)や技能(全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う)を得たり生かしたりしながら、。歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
合唱の喜び クラス合唱	4	音楽のまとまりを生かして合わせて歌う	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付ける。	○歌唱表現に関わる知識(曲想と音楽の構造との関り)や技能(全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う)を得たり生かしたりしながら、。歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
歌詞の内容を味わい、形式を生かして表現を工夫しよう。 「赤とんぼ」 「夏の思い出」	2	歌詞の内容を理解している。曲の形式を生かして歌っている。	○曲想と形式や歌詞との関わりについて理解している。 ○音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音などの技能を身に付けている。	○歌唱表現に関わる知識(曲想と形式や歌詞との関わり)や技能(音域や強弱に応じた発声、鼻濁音の発音等)を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
ギターの音色と奏法との関わりを理解したり、基本的な奏法を身に付けたりしながら表現しよう。	7	基本的な奏法を身に付け、楽譜を読み方を理解し、演奏すること。	ギターの音色と奏法との関わりを理解している。創意工夫を生かした表現で演奏するための両手の使い方や楽譜の読み方等の技能を身に付けている。	○器楽表現に関わる知識(音色と奏法との関わり)や技能(両手の使い方や楽譜の読み方など)を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫している。	○器楽表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
他の声部を聴きながら、声部の役割を生かして合わせて歌おう。 「はばたこう明日へ」 「変わらないもの」	7	音楽のまとまりを生かして合わせて歌う	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う技能を身に付ける。	○歌唱表現に関わる知識(曲想と音楽の構造との関り)や技能(全体の響きを聴きながら他の声部と合わせて歌う)を得たり生かしたりしながら、。歌唱表現を創意工夫している。	○歌唱表現に関わる知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫する学習に主体的・協働的に取り組んでいる。
日本の民謡の豊かな表現を聴き取ろう。 「日本の民謡の歴史や特徴」	2	民謡歌手による表現を、声の音色を理解しながら聴く。	○曲想と音楽の構造との関わりについて理解する。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、音楽表現の共通性や固有性について考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	○鑑賞に関わる知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴く学習に主体的・協働的に取り組んでいる。

